

報道関係各位

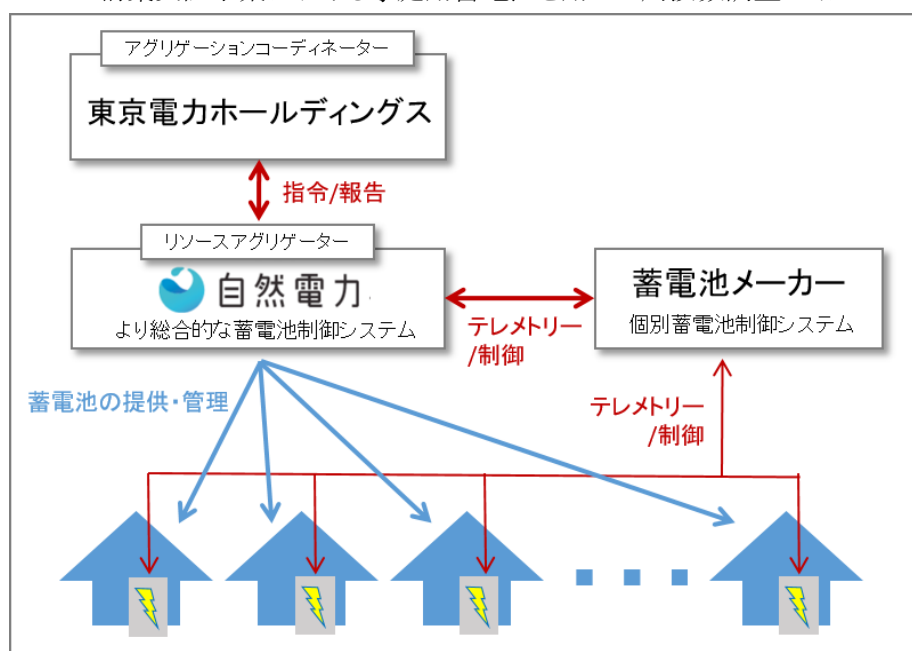
2019年6月4日
自然電力株式会社

バーチャルパワープラント(VPP)構築実証事業に参加 ～家庭用蓄電池を用いた周波数調整を実施～

この度、自然電力株式会社(福岡県福岡市/代表取締役:磯野謙、川戸健司、長谷川雅也、以下「自然電力」)は東京電力ホールディングス株式会社(東京都千代田区/代表執行役社長:小早川智明)が幹事社を務める「オープンプラットフォーム型アグリゲーションビジネス実証事業(※1)」にて、経済産業省が一般社団法人環境共創イニシアチブを通じて公募する実証事業「平成31年度需要家側エネルギーリソースを活用したバーチャルパワープラント構築実証事業費補助金(VPPアグリゲーター事業)」に申請し、5月30日に採択されました。今回が自然電力としては初めてのバーチャルパワープラント(VPP)構築実証事業への参加です。

自然電力はリソースアグリゲーター(※2)として実証事業に参加し、家庭用蓄電池を用いて、周波数(秒単位)制御実証を行う予定です。また、独自の実証として、蓄電池にて計測した周波数に応じ、極めて短周期で充放電する制御も実施予定です。さらには、FIT買取期間が終了した住宅用太陽光発電設備の自家消費や電気料金最適化といった長周期での使い方との組み合わせによる検証も行います。このように、1台の蓄電池を高速(短周期)と低速(長周期)の利用を行うことで、蓄電池導入による経済メリットの最大化を図ります。

<VPP構築実証事業における家庭用蓄電池を用いた周波数調整のイメージ>





自然電力では、自然エネルギー100%の世界を目指すにあたり、自然エネルギー電源の開発だけでなく、自然エネルギーによる電力の供給と需要をバランスさせる仕組みが不可欠と考えています。今回の取り組みはその一歩であり、更なる自然エネルギーの普及に努めます。

※1 VPP 構築実証事業についてはこちらをご参照ください:

<http://www.tepco.co.jp/press/release/index-j.html>

※2 リソースアグリゲーター: 需要家と VPP サービス契約を直接締結してリソース制御を行う事業者。

【自然電力株式会社について】

2011 年 6 月設立。「エネルギーから世界を変える」を掲げ、日本全国でグループとして約 1 ギガワット (2019 年 2 月末時点) の自然エネルギー発電事業に携わっている。太陽光・風力・小水力等の自然エネルギー発電所の設置・運営に必要な、開発・EPC(設計・調達・建設)・O&M(運営・保守)・アセットマネジメント・電力小売事業等、すべてのサービスを手掛けている。2018 年よりブラジル・インドネシアにて太陽光発電所を着工し、アジア・南米域を起点に世界各国でプロジェクトを進めている。

- ・ 本社: 福岡県福岡市中央区荒戸 1-1-6 福岡大濠ビル 3F/6F
- ・ 代表取締役: 磯野謙、川戸健司、長谷川雅也
- ・ 代表電話番号: 092-753-9834
- ・ URL: <http://www.shizenenergy.net>
- ・ 事業内容: 太陽光・風力・小水力等の自然エネルギー発電所の発電事業 (IPP)、事業開発・資金調達、アセットマネジメント、個人・法人向け電力小売事業等

< 本件に関するお問い合わせ先 >

自然電力株式会社 PR 担当 奥山・(杉山)

TEL: 090-2530-4178 (直通) ・ 03-6457-9702

／FAX: 03-6457-9703

e-mail : se-comm@shizenenergy.net